

■ 本書の概要

日本は第二次世界大戦の敗戦から、「ジャパン・アズ・ナンバーワン」と呼ばれるまでに成長してきました。IMD（国際経営開発研究所：International Institute for Management Development）による「世界競争力年鑑」を見てみると、30年前には日本の競争力は世界第1位であったものが、2022年では世界34位と位置づけられています。

「失われた30年」と評されるように、日本の成長は以前に比べると鈍化している状況ではありますが、日本のモノづくりという観点から、日本は今後どのような視点を持ち、どのような方法で戦っていけば、再び世界で輝いていけるのか、ということを考え著しております。

本英語版書籍は、124ページから構成されており、なるべく分かりやすく、読みやすい表現を心がけておりますので、モノづくり業界以外の方でも読んでいただける一冊となっております。

■ 書籍概要

タイトル：Japanese Craftsmanship: Paving a Way to the Future

出版予定日：2024年2月5日

ページ数：124ページ

著者：Yasuhiro Aoki

定価：1,254円（税込）

出版社：パプファンセルフ

Amazon：<https://www.amazon.co.jp/gp/product/4802085214>

ISBN-10：4802085214

ISBN-13：978-4802085212

■ 著者プロフィール

青木 康裕（あおき やすひろ）

カヴァースジャパン株式会社 代表取締役

アジア家具フォーラム 役員理事

米国公認会計士

早稲田大学大学院理工学研究科を卒業後、NTTコミュニケーションズに入社。法人向けネットワークシステムの設計、構築業務に従事。その後、SAP ジャパンにて、CRM 部門の立ち上げに参画。主に大手企業に対する IT コンサルティング業務を遂行。のちに、株式会社エムセオリーにて、大手法人に対する経営戦略コンサルティング業務に従事し、小売業界、金融業界、製造業界などの企業戦略立案と実行支援に関わる。

現在は、カヴァースジャパン株式会社にて、家具・インテリアの EC サイト運営、EC サイトのコンサルティングサービスをなどを提供している。